

認定権者記載欄		

様式第5-(イ)-③ <売上高要件(創業者)(指定業種のみ)>

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-③)

令和 年 月 日

西条市長 殿

申請者  
住 所 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印  
電話番号 \_\_\_\_\_

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、\_\_\_\_\_ (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)


※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2 売上高等

A: 申込時点における最近1か月の売上高等  
( 年 月) \_\_\_\_\_ 円(注3)

B: Aの直前3か月の月平均売上高等  
( 年 月 ~ 年 月) \_\_\_\_\_ 円(注3)

C: 減少率 \_\_\_\_\_ % (実績)

西 第 号  
令和 年 月 日  
申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間  
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで  
認定者 西条市長

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年3か月未満の場合に使用する。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 西条市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

(認定申請書イ③に係る確認書兼申請委任状)

申請者名： \_\_\_\_\_ 印

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

(令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月～令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)

業種(※1)	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2)

企業全体の最近1か月間の売上高【A】	円
--------------------	---

(表3)

_____年_____月の売上高	円
_____年_____月の売上高	円
_____年_____月の売上高	円
【A】の直前3か月間の売上高(上記合計)	円
平均売上高【B】	円

(企業全体の売上高の減少率)

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \% } 【C】$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。

(申請者以外の者が申請事務を行う場合には、上記事項に相違のないことを確認の上、下記欄に必要事項を記入ください)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請及び認定書の受領並びにその他これらに関する一切の権限について、下記の者を代理人として定め、委任します。

代理人(受任者) \_\_\_\_\_ 上記の内容について、相違ないことを確認しました。

金融機関名・支店名 \_\_\_\_\_

印

住所 \_\_\_\_\_

氏名(職員名) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

【融資内容】

市の資金を利用します。(融資額： \_\_\_\_\_ 円、融資期間： \_\_\_\_\_ か月(うち据置 \_\_\_\_\_ か月))

その他の資金を利用します。(資金名称： \_\_\_\_\_ )